

広報文芸

◎黒土短歌会では会員を募集しています。詳しくは企画課まで。

コロナ禍にあれど甥の子の生るるを今日か明日かと朗報を待つ
 常通る畑へ続く土手の上ほたるぶくろが木漏れ日に咲く
 夏空の広がるけはひにまた一つ弱る西瓜に殺菌剤買ふ
 どれほどの副反応と恐れつつワクチン接種の二回目を待つ
 巢立ちたるつばめ親子が軒先にしばし賑はひ並びて止まる
 娘・姪・弟妹よりの送り物八十五歳幸せかみしむ
 豊作の梅三家族の二年分漬けたり新たに樽を並べて

藤井 君枝
 倉澤美代子
 林 千恵美
 和田ひとみ
 堤 あさ江
 倉澤さなへ
 板橋きみ江

過去を振り返って

私は小さい頃から柔道をしてきました。た。

柔道では、楽しい思い出ばかりではなく、辛かったり苦しかったりすることもありました。高校生の時には、なかなか思うように結果を出すことができずに悔しい思いもしてきました。「頑張っても結果が出なければ意味がない」と当時は考えていました。しかし、今振り返ると、この経験は

私の人生の中でかけがえのないものだったと思います。

なかなか結果が出なくても、全力で頑張り抜く粘り強さや、やり抜いた先にある達成感、先輩や同期、後輩との関わり、多くのことを学ぶことができました。すぐに結果は出なくても頑張ったこと、学んできたことは自身のためになると思います。仕事でも、覚えることや大変なことがたくさんありますが、やりがいを感じる機会が増えました。

はつらつトーク



加藤 勇人さん

(23歳・上内出)

「今回の登壇者は、竹吉龍さん(22歳・中内出)です。農業を頑張っている友人です」

広報しょうわクイズ

昭和中学校では、村が海外交流しているアメリカ合衆国オレゴン州の生徒たちと、オンライン交流会を開きました。そこで問題です。村が交流している市は「イーグル●●●●市」でしょうか。

応募方法

▶賞品：正解者の中から抽選で昭和村商工会商品券500円分を差し上げます。

▶締切：10月1日(金)

▶応募方法：問題の答えと、住所・氏名・広報しょうわへのご意見を書き、ハガキかメールでご応募ください。

<ハガキでの応募>

〒379-1298

企画課「広報9月号」係

<メールでの応募>

kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp
 件名：「広報9月号」係

▶8月号のクイズの答えは「村づくり協力委員会」でした。当選者は次のとおりです。おめでとうございます。

★笠原 生子さん(田岸)

はばたけ！ 昭和村消防団



第6分団 分団長

澤浦 裕也さん

コロナ禍での活動と勧誘

第6分団は赤城原・松ノ木平地区を管轄しており、現在は20代前半から40代後半までと、幅広い年齢層の団員が所属しています。また、みんな個性豊かでいろいろな人が所属していますが、いざという時のまとまりは抜群です。

ただ、このコロナ禍により20代の若い団員は平常通りの活動をしたことのない人がほとんどです。みんな消防団活動に前向きであるにも関わらず、実

践の場や他の団員との交流が限られてしまうのは、分団長としても歯がゆい思いでいっぱいです。団員の団結は、地域の防災にとって不可欠なので、微力でも貢献できればと思っています。

最後に、第6分団は年齢層が広いのはいいのですが、圧倒的に若い力が足りていません。来る者拒まずウエルカムなので、少しでも気になった方、また、まわりにそういう方がいたら、お声がけいただければ幸いです。

新入団員募集中！

昭和村消防団では新入団員を募集しています。詳しくは、総務課庶務係(☎24-151111・内線111)までお問合せください。

明日の安心

国民年金

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。

ご案内や事務手続きは日本年金機構(年金事務所)が行います。

▼対象となる方(以下の要件をすべて満たしている必要があります)

◎老齢基礎年金を受給している方

- ・65歳以上である
- ・世帯員全員の村民税が非課税となっている
- ・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

◎障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

- ・前年の所得額が約472万円以下である
- ▼請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける方で、お受け取りの対象となる方には、日本年金機構から8月下旬頃より請求可能な旨のお知らせが送付されます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に記入し提出してください。令和4年1月4日までに請求手続きが完了しますと、令和3年10月分からさかのぼって受け取ることが出来ます。

②年金を受給しはじめる方は、年金の請求手続きとあわせて、若川年金事務所または役場総務課住民係で請求手続きをしてください。

▼年金生活者支援給付金などでお困りのときは、「ねんきんダイヤル」☎0570-10514062にお問合せください。

8月届出分 戸籍の窓口

□お誕生おめでとうございます。

- ・菅原 惟久斗くん(吹張) 裕文・あす佳さんの子 8月5日生
- ・大槻 華鈴ちゃん(根岸) 美奈さんの子 8月10日生

■ごめい福をお祈りいたします。

- ・山崎 幸子さん(大堀) 65歳 8月1日没
- ・鶴見 榮子さん(宿) 96歳 8月6日没
- ・田邊 一喜さん(永井下) 72歳 8月14日没
- ・石井 春野さん(中野下) 89歳 8月16日没
- ・吉澤 昭一さん(中野下) 91歳 8月24日没
- ・石井 志げのさん(南内出) 97歳 8月25日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。

こころの健康相談(予約制)

こころの悩みを抱える方のための相談窓口

場所 利根沼田保健福祉事務所 ☎23-2185 (毎月水曜日)

詳細はお問合せください

わが村のうごき

令和3年8月末現在 [外国人内数] (前月比)

- 人口 総数 7,111人 [449人] (-5)
 - 男 3,585人 [222人] (+2)
 - 女 3,526人 [227人] (-7)
- 世帯 総数 2,770世帯 (+8)
 - ・外国人のみ 404世帯
 - ・混合 31世帯
- 村の面積 64.14 平方キロメートル

昭和駐在所からのお知らせ

夏休み明けの非行や犯罪被害の防止など

少年が夏休み中の夜遊びなどをきっかけにして、休み明けに非行に走ったり、悪質な犯罪被害に遭うケースが少なくありません。

警察では、非行少年を生まない社会づくりに向け、有害環境を取り除く対策を進めているほか、「少年サポートセンター」で非行少年の立ち直り支援や少年相談を行っています。専門の相談員があらゆる少年問題に対応していますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

◆少年サポートセンター(前橋市西片貝町3-341)

☎027-221-1616

少年の喫煙や深夜はいかいなどは非行の入口とされています。日頃から、家族でコミュニケーションをとり、非行の芽を摘むとともに早めに対応することが大切です。

また、インターネット上の有害情報からお子さんを守るため、携帯電話などにフィルタリングを設定するなどし、親子で安全な利用方法を話し合しましょう。